

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 21 日作成)

小委員会名	都市企画戦略小委員会	主 査 名：出口 敦 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：出口 敦 主 査 名：出口 敦
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(1) 日本建築学会都市計画委員会および関連委員会における研究成果の体系化、 専門実務分野・地域社会・海外との情報交流と研究成果の公開、および出版・ 講習会開催を通じた普及活動 (2) 都市計画分野における新規研究活動テーマの発掘、創造および関連委員会等 との連携研究の実施と支援 (3) 都市計画委員会ホームページの運営・管理と委員会活動・成果の情報公開と 広報活動、および建築学会支部都市計画委員会および関連諸団体との関連情 報共有化システムの開発	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし 主 査：出口 敦 幹 事：近藤民代、内田奈芳美、野原 卓 委 員：浅野 聡、鶴 心治、遠藤 新、加藤 孝明、川原 晋、中島直人、野澤 康	
設置 WG (WG 名：目的)	出版企画WG、大会研究協議会企画WG 社会システム検討 WG、空地デザインWG 東日本大震災合同調査報告書・都市計画委員会担当巻編集WG	
2013 年度予算	419,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	研究協議会「復興のプランニング I ～「復興計画」から「まちの再建・再生」 同 資料
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 東日本大震災をテーマとした 2013 年度大会研究協議会を建築計画委員会と 連携して実施し、その企画運営、資料集の作成を通じて関連研究や最新情 報の整理、共有を進めた。 2. 新たに空地デザイン WG を設置し、新分野の開拓に着手した。 3. 都市計画委員会、小委員会の HP の充実化を小委員会の協力の下進めた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 予算が削減され、限定されている中での会議費や活動費の捻出 2. 地方との連携交流のためのマンパワーの不足 3. 研究協議会を他分野と共同実施することの規定上の困難さ

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共  
通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。